2026 年 8 月吉日

一般社団法人 建築設備綜合協会
「環境・設備デザイン賞」実行委員会
委 員 長　田名網 雅人
副委員長　関 根 能 文
副委員長　野々瀬 恵司
〒108-0014 東京都港区芝 5-26-20 建築会館
Tel.03-5445-4266／Fax.03-5445-4272
Email／award@abee.or.jp

「第25回 環境・設備デザイン賞」応募作品の受付を10月1日から開始

（一社）建築設備綜合協会「環境・設備デザイン賞」実行委員会（実行委員長 田名網 雅人 副委員長 関根 能文、野々瀬 恵司）は、「第２５回環境・設備デザイン賞」応募作品の受付を１０月１日から開始します。

１．応募受付期間とスケジュール

① 応募登録受付期間

2026年10月1日（木）から11月13日（金）

※応募要項は、（一社）建築設備綜合協会 ホームページに掲載

http://abee.or.jp/designaward/

② 応募作品提出締め切り（説明パネル・評価表）

2026年12月15日（火）（消印有効）

③ 公開審査

第一次審査：2027年3月4日（木）

第二次審査：2027年4月7日（水）

④ 授与式

2027年5月20日（木）

２．部門構成

Ⅰ.設備器具・システムデザイン部門

汎用性のある設備器具・設備機器・設備システムを対象とする部門

Ⅱ.建築・設備統合デザイン部門

設備機器、システムが調和的、機能的に統合化されている環境建築を対象とする部門

Ⅲ.都市・ランドスケープデザイン部門

建築とランドスケープの調和、都市空間や広場の提案など、より広がりのある地域や空間・環境を対象とする部門

3．賞構成

上記3部門ごとに最優秀賞、優秀賞、入賞、BE賞 *1を選定し表彰します。

また上記に加え、特別賞、奨励賞を決定する場合があります。

*1)BE賞は、第一次審査会来場者の投票により決定する賞で、「BE」はBuilding Equipmentの略で建築と環境との綜合という当協会の理念を表しています。リモート審査会になる場合は、オンライン投票とする場合があります。

4．応募作品

2026年3月31日までに竣工した建築物、設備、またはこれに類するもので、本顕彰制度の趣旨に沿ったものであることとします。

なお、第Ⅰ部門において、応募作品が開発製品・システムなどの場合は、2026年3月31日までに開発が完了（検証が為されており、必要に応じてデータ提出可能）したものとします。応募作品が開発完了の段階である場合は、応募申込書の「設置場所の概要」にその旨注記をお願いします。

5．応募資格

対象とする施設・設備の発注者、設計者、施工者、製造者、管理者などで、その環境・設備デザインの 創出に関わった個人又は会社・団体などとします。

6．審査員

審査委員長

古谷　誠章　　建築家・早稲田大学 栄誉フェロー

審査委員（ｱｲｳｴｵ順）

稲山　正弘　株式会社ホルツストラ 一級建築士事務所 主宰
東京大学名誉教授

岡安　　泉　株式会社岡安泉照明設計事務所 代表

金野　千恵　ｔｅｃｏ株式会社 代表取締役
京都工芸繊維大学 建築学専攻 特任教授

竹部　友久　株式会社日本設計 執行役員 第1環境・設備設計群長

林　　立也　千葉大学大学院工学研究院 創成工学専攻建築学コース 教授

福岡　孝則　東京農業大学 地域環境科学部造園科学科　教授
Fd Landscape 主宰

丸山　幸伸　株式会社日立製作所 研究開発グループ 主管デザイン長
武蔵野美術大学 造形構想学部 ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞ ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ学科 教授

渡辺　未央　コンフォルト編集長

7．問合先/提出先

（一社）建築設備綜合協会「環境･設備デザイン賞」実行委員会事務局 担当：金子 輝

〒108-0014東京都港区芝5-26-20 建築会館6階

TEL:03-5445-4266　FAX:03-5445-4272　E-mail：award@abee.or.jp

建築設備綜合協会ホームページ http://abee.or.jp/

※協会職員が在宅勤務の場合がありますので、お問い合わせはメールにてお願い致します。

以 上